

京都一周トレイル山行報告

【山行日】2023年 11月 30日(木)～3日(日)

【集 合】岩舟支所 P AM 3:00

【費 用】交通費他 : 45,400円

【メンバー】CL:鈴木、SL:大西

石澤、関、福島、渡辺

11月30日(木) 晴れ

京都大原の三千院・宝泉院を巡り、金閣寺から竜安寺、仁和寺の世界遺産を観光しペンションへ

岩舟支所 P3:00＝大原 P9:50～三千院

10:10/11:10～宝泉院 11:20/11:50～食事処森善

12:00/12:40＝金閣寺 13:00/13:50＝竜安寺 14:00/14:50＝仁和寺 15:00/15:50＝ダイエー

16:20/16:40＝ペンション「恋都」16:50

京都一周トレイルの北山コースを歩きたいとリクエストがあり、今回の山行を計画した。初日は観光を楽しみ大原三千院から宝泉寺を巡り、金閣寺から竜安寺、仁和寺と世界遺産の名刹



を巡る計画にした。大原の駐車場に10時前に着き、車を止めて三千院へ向かって歩き始める。

川沿いの道を登って行くと紅葉が残っており、「ウワ～綺麗と」声を上げて喜んで居た。三千院の大きな石柱が立つ所から参道に入ると、カエデの紅葉と立派な石垣の苔がとても美しい。石段を上がって御殿門を入ると受付があり、拝観券を購入して客殿に上がる。廊下を渡って宸殿まで進み、ここから庭園越しに見る紅葉と往生極楽院が素晴らしい。宸殿から靴を履き庭園の紅葉を愛でながら

極楽院へ進み、国宝の阿弥陀三尊像を拝観する。さらに長い石段を登って金色不動堂、観音堂と参拝し、慈眼の庭から紫陽花苑を通して三千院を後にする。ここから参道を右に進み、勝林院を観て宝泉院に上がる。宝泉院は柱と柱の間に広がる空間を額縁に見立て、山々を借景にした庭園を眺められる。拝観料は少し高いが抹茶と和菓子が振舞われ、抹茶をいただきながら額縁庭園を落ち着いて鑑賞できる。抹茶をいただいたら庭園に降りて、美しい鶴亀の庭や宝楽園の庭を鑑賞して宝泉院を後にする。来た道を戻り三千院の前の食事処「森善」で昼食をいただく。出掛ける前に中山秀征のなりゆき街道のテレビ番組で、秀さんが美味しそうに食べていたサバ寿司と蕎麦のセットを美味しくいただいた。昼食が済んだら駐車所まで戻り、車に乗って世界遺産の金閣寺へ向かう。



金閣寺は大勢の観光客がいたが、それほどの混雑では無く少し待てば金色の舍利殿をカメラに



収めることが出来た。舍利殿がまばゆい光を放つ金閣寺は外国人の観光客が多く、人波に流されながら庭園を一周し駐車場に戻る。ここからも車で同じく世界遺産の竜安寺に向かい、かの有名な石庭を見学する。枯山水の石庭に配された15個の石は、どの角度からもう一度に見ることが出来ないとわれ、皆で15個の石を楽しく探した。この後庭園を散策するが、我輩はこの庭の紅葉が一番美しく気に入っている。カエデの紅葉が午後の陽射しを受けて

真っ赤に染まり、その中をのんびり歩くのは至福のひとつである。紅葉を堪能したら駐車場に戻り、世界遺産の第三弾仁和寺へと向かった。

仁和寺は888年に宇多天皇によって創建された門跡寺院で、境内には国宝の金堂や重要文化財の仁王門など多くの堂塔が並び、見どころが多い寺院である。受付に行くと秋の特別拝観や秋季名宝展が開催されており、今日はここが最後の拝観なので全ての拝観セット券をふんばつた。最初は旧御室御所に上がり宸殿や霊明殿などを見学後、国指定名勝「御所庭園」を散策する。その後国宝の金堂に上がり、五大明王壁画を鑑賞した。通常は非公開の壁画が秋の特別拝観で公開され、見る事が出来たのはラッキーである。五大明王壁画は金堂の北側にあるため、陽が当ることなく現在まで極彩色の壁画が残ったそうである。金堂を後にして霊



宝館に移動し、秋季名宝展を見学した。今回の秋季名宝展は、弘法大師空海の生誕千二百五十年を記念して開催され、弘法大師ゆかりの經典や仏具等を見ることが出来た。普段見ることが出来ない壁画や国宝を見ることが出来、満足して仁和寺を後にした。いつものスーパーダイエーに寄って夕食を購入し、今日から4日間お世話になるペンション「恋都」に着く。恋都の御主人と奥さんに再会し、お話したら部屋に落ち着く。順番にお風呂に入ったら食堂に集まり、楽しい

夕食会が始まる。各々ダイエーで購入した夕食をいただき、お腹がいっぱいになったら部屋に戻り、明日の早出に備えて床に就いた。

12月1日(金) 晴れ

比叡山ミュージアム P までタクシーで移動し、比叡山最高峰大比叡に登り、京都一周トレイル北山東コースを縦走し鞍馬寺下の駐車場へ

ペンション[恋都] 5:00＝鞍馬 P5:50/6:00＝比叡山ミュージアム P6:45/7:00～大比叡 7:10/7:20～
釈迦堂 8:00/8:15～横高山 8:55/9:10～水井山 9:25/9:40～仰木峠 10:25～戸寺公民館 11:00/11:35
～江文峠 12:25～静原神社 12:55/13:10～薬王坂 13:35～鞍馬 P14:05/14:15＝ペンション恋都 16:30

『恋都』5 時出発、車を鞍馬に駐車しタクシーを待つ。タクシーにてガーデンミュージアム駐車場に移動する。京都一周トレイル北山コースのスタート地点は叡山ケーブル駅だが、今回は比叡山山



頂に登るためここが出発点になる。駐車場から眼下の琵琶湖を見ると、空が赤みをおびてきた。日の出だ。記念撮影をタクシー運転手さんがパチリと撮ってくれた。トイレとストレッチを済ませいざ大比叡山へ向かいます。あら直ぐに848, 1mの山頂に着いてしまいました。駐車場から少し登って山頂に着き、とてもらくちん。山頂から東に下って行き、途中から北に下るとT字路に出る。T字路を左に進むと京都一周トレイル6番の標識が立ち、ここで京都一

周トレイルに入る。歩道橋で比叡山ドライブウェイを渡って、山王院に出ると若い僧侶が庭掃除をしていた。釈迦堂少し手前は崩壊している箇所あり要注意、ここを過ぎるとすぐ釈迦堂でした。ここは国の重要文化財に指定されており比叡山で最も古い建物だそう。道標に従い歩きやすい登山道を進み1時間ほど行くと大きな杉の木、玉体杉に着く。それを過ぎると横川分岐、真っ直ぐに進み横高山へ。木の根っこを階段代わりにしながら急坂を登る。この京都トレイルの一番の難所と言われるそうだがかなりの急登。

やっと横高山山頂へ着き、ホッと一息。山頂から少し下がったかと思うとまたかなりの急登、やっと頂上へ着いた。793, 9mの水井山だ。この頂上からは木々に囲まれ景色見えず残念だがこの京都一周トレイルの中では最も高い地点なので良しとするか。。。。水井山を過ぎると急な下りが続く(膝に負担が)。



いて、そのせせらぎに癒されながら歩く。ほどなく大原戸寺町の集落に出て、戸寺町公民館に着く。ここは日当たり良好なのでランチをすることになる。(トイレ・水道・料金箱あり)。日差しがやわらかく食後ほっとしたところで鞍馬を目指す。道標に従い山道・少し広い道を歩き、江又峠を越えるとのどかな集落へ出てきました。(静原と言う集落)大きな杉の木・大銀杏の木のある静原神社にてチョットひとやすみ。おやつタイムです(WC有り)。足元には銀杏が沢山落ちていました。この集落を過ぎると

想像もしていなかったキツイ上りが続き薬王坂に着く。登山道の左右にはシダが生えていた。

その後は下りのみで、無事に鞍馬に戻ってきました。
車に乗り夕食の食材を買いにダイエーへ向かう。各自好きな物を買って宿『恋都』へ。ほっと一息したら順に入浴タイム。一日の疲れを癒しその後皆さんで今日一日を楽しんで歩けたことに乾杯し、各々好きなもので夕食をとり眠りについた。朝4時起き就寝9時頃かな。楽しく歩いた一日はあっという間に過ぎてしまいました。

関 記



12月2日(土) 晴れ

高山寺駐車場から二ノ瀬駅までタクシーで移動し、トイレを済ませて京都一周トレイル北山西コースを縦走し、栂尾の高山寺まで縦走し、世界遺産高山寺を見学後ペンションへ

ペンション「恋都」5:00＝吉野家 5:05/5:35＝高山寺 6:00/6:25＝二ノ瀬駅 6:50/7:10～向山 8:10～発電所橋 9:10～城山 10:45/10:55～山の家長谷川 11:10/12:00～上ノ水峠 12:25～沢ノ池 12:50～仏栗峠 13:10～高山寺 P14:00/14:10～高山寺 14:20/15:00～高山寺 P15:10＝ペンション恋都 16:20

今朝は昨日より余裕があった。4:10に起きて身じたくを整え、お湯を詰め、5:00にペンションを出発した。ペンション近くの吉野家 117 号線久世店で朝食。焼魚定食が早くて安くて美味しかった。



高山寺Pへ着き、トイレを使い、タクシーを待った。今日のタクシーは丁度に来た。

二ノ瀬駅は細い道を登った高台にあり、タクシーは手前で降りた。階段を登って行き、トイレを使う。ウォームレットのウォシュレットで大変ありがたかった。階段を一旦下り、集落の中の道路を道標に従って歩く。夜泣峠が近くなって、Sリーダーが「休憩している登山者が1組見える。」と言っていた。登山者は私たち山人が着いた時には出発していた。休憩時に表示を見た。右にも、直進にも地名

があった。私たちは左へ向かう。25分位歩いたらまた休憩。向山山頂は通過し10分位歩いたら日当たりのよいベンチがあったので、そこで大休憩にしてリンゴ等を頂いた。東側に京都の街が見える。その向こうには、昨日歩いた北山東コースの山々が見えると思うが、よく分からなかった。

下っては登り、けっこう大変なので20分位経たら休憩。リズムがよい。その後は道がなだらかになり、しばらくは歩き続けた。緩やかに下ると、速いスピードで流れている水路が現れた。水路に沿って下り右に渡るとフェンスに囲まれた建物があり、その建物の左側を進む。関西電力洛北発電所と表示があった。舗装道路を横断し山道に入る。鋭角に右に曲がり山道を進む。橋を渡ったり道が崩れていたりした場所があった。



この辺りだったような気がするがよく覚えていない。急な登りがしばらく続いた。大変なので途中で大休憩を取った。登り上げると林道っぽい広い道になった。他とは違う大きなトレイルの表示があ



った。この京都トレイルにはポイント毎に案内柱がある。巾 20cm 位の四角柱で、頭に番号・現在位置・道の方角を矢印で示している。とても分かり易い。番号は、見た時は覚えているが直ぐ忘れてしまう。後で確認したら今日の初めは46だったらしい。また「東海自然歩道」の標識もよく見かける。リーダーの説明によると、元々、八王子から大阪までの「東海自然歩道」があって、その京都部分と重なるように「京都一周トレイル」が整備されたとのことだった。北山コースはほとんど重なっているよう

だ。山道を下ったら民家に出た。1 番端の、立派な犬がいる家のご主人が声を掛けてくれた。トイレを聞くと「山の家はせがわ」に行けばある、と教えてくれた。「山の家はせがわまで 2km」の表示もあった。この 2km が長かった。ほぼ平らな舗装道路を歩き、氷室神社の鳥居の前を通り、ルンルンで歩いて行っただが、登りになったらなかなか登りが終わらない。疲れる。左に曲がり急に右になってやっと下りになった。道の左側に建物があつた。雨量観測所となっていた。分岐に来ると、左から若い女性のパーティがやって来た。歩くのが速い。当然だなと思った。後で調べたら、分岐の左が京見峠だったらしい。山の家はせがわでトイレを借りた。トイレは店の中にあり、男女1つずつだった。他のお客もいるので、トイレを借りるだけでは申し訳ない。ここで昼食を摂ることにした。ビーフカレーセットを頼んだ。スープとサラダが付き満足できる値段だった。待っている間に、ご主人らしき男性



性が焼き芋をくださった。甘くて美味しかった。種類をお聞きすると「鳴門金時」とのことだった。

お腹がいっぱいになり歩き出す。北山杉がかっこいい。芯が切られ盆栽のような形になっている。次は、美しく枝打ちされ、20m 近く真っ直ぐに伸びた杉林を見ながら進む。盆栽の北山杉と真っ直ぐな杉林に感心しながら、見上げたり写真を撮ったりして楽しく進んで行った。後で確認したら、上ノ水峠を通過していたようだ



ったが、気が付かなかった。道が砂利道になると沢の池に出た。沢ノ池で休憩しみかんを食べた。クリスマスリースの材料を採取して来た男女に会った。実が赤くて綺麗だった。リーダーが「サルトリイバラ」と教えてくれた。池の東の方には TENT を張って休んでいる男性がいた。

今日は 10 組位の登山者に会った。昨日よりは多かった。土曜日だからだと思った。池を過ぎると道は右に曲がった。50 分位歩いて高山寺 P に着いた。トイレを使い、高山寺の見学に出かけた。



近い方の裏参道から入り、入山料 500 円を払った。国宝の鳥獣戯画を見られるのはやはり国宝の石水院。石水院でも拝観料 1000 円を支払った。「鳥獣人物戯画」のカエルの相撲は教科書に載っていてよく覚えている。レプリカとはいえ実物を見られたので感激した。敷地内も散策し紅葉を堪能した。日本最古之茶園碑の写真も撮った。後で高山寺の HP を見たら、境内の維持管理のため秋季(10 月 7 日～12 月上旬)だけ特別入山料を頂くとのことだった。15:00 には駐車場を出発し、昨日と同じくダイエーで買い物をし、16:20 にペンションに着いた。5.5H 歩き、国宝も見られて充実した 1 日だった。

(福島 記)

12月3日(日) 清水寺を見学後お土産を購入し、八坂の塔から六波羅蜜寺、建仁寺、八坂神社と観光し、餃子の王将で昼食を食べ岩舟支所へ

ペンション「恋都」6:00＝吉野家 6:05/6:40＝清水寺 7:00/8:20～八坂の塔 8:30～六波羅密寺

8:50/9:30～建仁寺 9:40/10:40～八坂神社 11:15/11:30＝餃子の王将 11:50/12:20＝岩舟支所 P19:20

私は“ペンション古都のベット”で5時に目を覚ます。



さあ～今日は栃木に帰る日、大満足だった京都一周トレイルも無事終了し、楽しい京都観光の日です。身支度を整え荷物を下に移動して、食堂にて朝茶を頂きました。4日間お世話になりました。

ありがとう！京都の冬はやはり寒い。ダウンの上着が必要！全員揃い宿を後にしました。いつもの朝食場所“吉野家”へ行き、各自思い思いに好きなメニューを注文して頼りました。

今日は最初の清水寺へ車を走らせる。市営駐車場に着くと、今日は大型専用となり停められない。仕方なく少し先の駐車場へ。清水通りは人がまばらで、朝早いのでお土産屋さんにも空いていません。私達は反対側から廻り、仁王門の右側の石段を登って進みます。紅葉を楽しみながら参道を歩き、絶景ポイントの子安塔へ向かいます。途中から石段の細い坂を登ると朱色の三重塔が立ち、ここから北側に清水寺の舞台が紅葉の上に見え素晴らしい景色です。そこから参道に戻りトイレに寄ります。すぐ先の音羽の滝にお参りし、長い柄杓で滝の水を取り手を清めました。



その先の展望が良い場所から、チョット遅いがまだ真紅に染まったもみじを楽しみました。ゆっくり



歩いていよいよ清水の舞台へ着くと、大勢の観光客で賑わっていました。皆さんと記念写真を撮り、舞台からの紅葉に染まった眺めは大感激でした。舞台を後にして通りに出ると清水通りは団体客がぞろぞろ歩いています。コロナから一変した人の多さに驚かされました。準備中だったおみやげ屋さんに寄り買い物をしました。たくさん買ったお土産を車に置き、次のお寺へ歩いて向かうがリーダーは車で移動します。私達は産寧坂から八坂通りを歩き、八坂の

塔を眺め粋な京の街並みを見ながら私が是非行きたいと希望した“六波羅蜜寺”へ向かいました。

私見ですが、京都の寺としては地味でした。車で来たスーさんと一緒に境内へ、私が見たかった空也像を各方面から何度も何度も見て“南無阿弥蛇仏”を唱えました。六波羅蜜寺を後にして次の寺“建仁寺”へ歩きます。建仁寺は元総理大臣の細川護熙さんのふすま絵の特別公開が開催されており、風神・雷神の国宝屏風と一緒に見る事出来ました。又、法堂の双龍図も大迫力で、素晴らしい庭園も散策してすべて無事に予定通りに終了しました。昼食は餃子の王将へ行き、皆さん京都の餃子を美味しく食べ、お腹も心も大満足で京都を後にしました。京都南インターから高速道へ入り、岡崎のサービスエリアで休憩を取りその後2～3回事故渋滞がありノロノロ運転になりましたが、難なく過ぎ狭山 SA でトイレ休憩を取り岩舟支所の駐車場に着きました。皆さん4日間お疲れ様でした。お世話になりました。朝ちゃん運転お疲れ様でした。ゆっくりお休み下さい。“ありがとうございました。”リーダーの企画・構成に感謝します。



(渡辺 記)

